

2月定例会提出予定議案

## 令和6年度当初予算計上予定額概要

令和6年2月13日

危機管理部



令和6年度重要施策体系表

(単位：千円)

防災・危機管理対策の 総合的推進  (2,594,402)	防災・危機管理対策の充 実・強化  (1,035,079)	防災・危機管理体制の構築	(994,670)	
		地震・津波等対策の推進	(40,409)	
	消防体制の充実・強化と 産業保安の確保  (685,437)	消防力の充実・強化	(630,524)	
		危険物施設・高圧ガス施設 等の安全確保	(54,913)	
	地域防災力の向上  (193,693)	住民の避難行動の支援	(14,896)	
		自主防災組織の活性化	(56,267)	
		企業防災力の強化促進	(9,821)	
		兵庫県住宅再建共済制度の 推進	(112,709)	
	阪神・淡路大震災の経 験・教訓の継承・発信  (680,193)	震災を風化させない取組の 推進	(12,259)	
		震災30年及び大阪・関西万 博開催に向けた取組推進	(27,597)	
		人と防災未来センターの運 営	(593,989)	
		国際防災・人道支援活動の 推進	(46,348)	
	広域防災の推進	関西広域連合の取組	( — )	
	( — )			
	その他（人件費、一般管理事務費等）	(716,248)		
予算提案額 合計	(3,310,650)			

## 令和 6 年 度 予 算 提 案 一 覧 表

(一般会計)

(単位：千円)

課 名	令和 5 年 度 当 初 予 算 額	令和 6 年 度 当 初 予 算 額	財 源 内 訳				備 考
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
総 務 課	105,708	331,453	18,137	175,501	0	137,815	
防 災 支 援 課	6,471,369	862,976	313,780	45,806	0	503,390	
災 害 対 策 課	401,399	720,177	45,496	115,565	241,800	317,316	
消 防 保 安 課	671,638	741,842	42,918	186,431	0	512,493	
人 件 費	691,021	654,202	0	0	0	654,202	
合 計	8,341,135	3,310,650	420,331	523,303	241,800	2,125,216	

(危機管理部)

(単位：千円)

事 項	令和5年度 当初予算額	令和6年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
一 般 管 理 事 務 費 等	20,978	15,889	0	0	0	15,889	総務管理事務費等 15,889
被 災 者 支 援 対 策 費	2,531	244,198	0	241,198	0	3,000	1 能登半島地震現地支援本部経費 (財源) 災害救助費求償金収入 171,198 2 災害対応等検討会事業費 3,000 3 能登半島地震市町応援経費負担金 (財源) 災害救助費求償金収入 70,000
消 防 防 災 行 政 事 務 職 員 費	691,021	654,202	0	0	0	654,202	消防防災行政事務職員費 職員 82名分 654,202
災 害 対 策 費	312,116	558,094	1,696	282	241,800	314,316	1 24時間監視・即応体制等充実事業費 27,712 2 災害時情報連絡網運営費 4,660 3 ひょうご防災ネット運営費 14,686 4 合同防災訓練及び津波一斉避難訓練等 実施事業費 4,536 5 兵庫衛星通信ネットワーク及び災害対 応総合情報ネットワーク運営費 (財源) 庁舎等施設管理収入 505,565 緊急防災・減災事業債 6 マイ避難カード全県展開避難行動支援 事業費等 935
防 災 支 援 費	779,838	816,819	313,780	45,806	0	457,233	1 避難行動要支援者個別避難計画作成強化 事業費 14,096 2 企業BCP/BCM伴走型支援事業費 9,821 (財源) 勤労者福祉基金繰入金 3 兵庫県住宅再建共済制度実施事業費 (財源) 国庫 (45/100) 112,709 4 人と防災未来センター運営費 593,989 (財源) 一部国庫 (1/2, 10/10) 5 国際防災研究機関支援費 14,848 (財源) 宝くじ発行益金収入 6 防災ツーリズム推進事業費 13,738 (財源) 一部国庫 (1/2) 地域創生基金繰入金 7 ウクライナ「創造的復興」支援事業費 30,000 (財源) ふるさとひょうご寄附基金繰入金 8 震災30年追悼式典実施事業費 17,700 9 「ひょうご安全の日」推進事業費等 9,918

(危機管理部)

(単位：千円)

事 項	令和5年度 当初予算額	令和6年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
防 災 企 画 費	84,730	144,366	18,137	4,303	0	121,926	1 災害対策センター等管理運営費 (財源) 建物賃貸料 80,935 2 地域防災計画推進事業費 226 3 県庁BCP策定事業費 2,141 4 南海トラフ巨大地震対策充実強化事業費 40,183 (財源) 一部国庫(1/2) 5 災害対策企画調整費等 20,881
消 防 防 災 対 策 推 進 費	276,592	331,539	31,055	0	0	300,484	1 石油コンビナート等災害防止事業費 (財源) 国庫(10/10) 31,599 2 兵庫県消防防災航空隊活動事業費 275,051 3 県立広域防災センター管理運営費 14,210 4 防災担い手確保事業費 3,224 5 地域防災力レベルアップ事業費 5,640 6 自主防災組織活性化事業費等 1,815
消 防 指 導 対 策 費	169,593	173,314	363	138,625	0	34,326	1 消防設備士義務講習実施事業費 14,235 (財源) 収入証紙収入 2 消防吏員併任事業費 10,848 3 消防関係団体組織強化対策事業費 4,836 4 救急業務高度化推進費等事業費 99,836 (財源) 一部国庫(1/2) 研修等受講料 救急救命士養成助成金 5 消防免状交付及び危険物取扱者保安講習 等実施事業費 43,559 (財源) 収入証紙収入
消 防 学 校 維 持 運 営 費	199,589	213,675	11,500	24,492	0	177,683	1 消防学校施設運営費等 160,782 (財源) 一部国庫(10/10) 財産使用料 目的外使用許可等収入 2 消防学校教育訓練事業費 6,567 3 防災人材育成拠点施設運営管理事業費等 46,326 (財源) 防災人材育成拠点施設使用料

(危機管理部)

(単位：千円)

事 項	令和5年度 当初予算額	令和6年度 提 案 額	財 源 内 訳				概 要
			国庫支出金	特定財源	起 債	一般財源	
産業保安対策費	25,864	23,314	0	23,314	0	0	1 電気工事二法施行事務費 3,857 (財源) 収入証紙収入 2 高圧ガス取締事業費 13,181 (財源) 収入証紙収入 3 火薬類取締事業費 729 (財源) 収入証紙収入 4 液化石油ガス法施行事務費 5,547 (財源) 収入証紙収入
災害救助費	88,600	88,600	43,800	44,800	0	0	1 災害救助費 87,600 (財源) 国庫 (1/2) 災害救助基金繰入金 2 災害救助物資取扱費 1,000 (財源) 災害救助基金繰入金
災害救助基金 積立金	683	483	0	483	0	0	災害救助基金積立金 483 (財源) 災害救助基金積立金利子
衛生費国庫 支出金返納金	0	46,157	0	0	0	46,157	衛生費国庫支出金返納金 46,157

## 令和6年能登半島地震への対応

244,198千円  
(危機管理部署管)

財源内訳			
国庫	特定	起債	一般
0	241,198	0	3,000

- 能登半島地震で顕在化した課題を踏まえ、本県の災害対策の強化を検討
- 阪神・淡路大震災の経験や教訓、これまでの被災地支援のノウハウを活かし、被災地のニーズに寄り添った支援を引き続き実施

### ○能登半島地震を踏まえた今後の災害対応の充実強化に関する検討会（仮称）の設置 [300万円]

- [新]** 能登半島地震で明らかになった応急期の課題を洗い出し、本県の災害対応に活かすため、有識者等で構成する**検討会を設置**
- ・ 応急期において課題となった**10程度の分野について検討・提言**を受け、**地域防災計画への反映や官民連携の体制強化につなげる**

#### 検討分野（案）

- ①災害対応、②応援・受援体制、  
③ライフライン・通信分野等（孤立集落対策を含む）、  
④被災者支援、⑤情報(収集・発信)、⑥物資搬送等、  
⑦避難・避難所、⑧まちづくり・建築、⑨ボランティア、  
⑩産業復興等

#### スケジュール（案）



### ○被災地の復旧・復興、被災者支援 [11.9億円]

区分	内容
人的支援	現地本部員、保健師、建築職員、土木職員、環境職員などを派遣し、 <b>現地ニーズに沿った支援を実施</b>
住居の確保支援	被災者に対し、 <b>県営住宅を60戸提供、家賃・敷金を免除</b>
大規模災害ボランティア 応援プロジェクト	ボランティア団体等が現地に赴く <b>交通費、貸し切りバス借上げ料、宿泊費、現地活動のための高額特殊機材レンタル費用等を支援</b> (ふるさと寄附金を活用)

※その他、県立大学、高校等の授業料・入学料等の減免や各種免許証等再交付手数料の減免を実施

## **[新]** ■創造的復興の理念を活かした ウクライナ支援事業

30,000千円  
(ふるさとひょうご  
寄附金)

財源内訳			
国庫	特定	起債	一般
0	20,000	0	10,000

- ウクライナ支援検討会等での議論を踏まえ、ウクライナの復興に向けて、本県の強みを活かした支援を実施

### ○義肢装具リハビリ研修

現場で一定程度の**義肢装具リハビリ訓練ができる人材を緊急的に育成**

- ・ 研修期間 3ヶ月
- ・ 受入人材 作業療法士、理学療法士（各1名、計2名程度）
- ・ 研修講師 総合リハビリテーションセンター医師、セラピスト、上肢・下肢切断患者モデル
- ・ 実施内容 義肢装着訓練の具体的な手順と技術を習得

### ○こころのケア研修

戦災でトラウマを抱えた**家族等への心理的援助を進めるため、メンタルヘルスケアの専門の人材を育成**

- ・ 研修期間 2週間
- ・ 受入人材 心理士等6名程度
- ・ 研修講師 こころのケアセンター医師、外部講師（戦災対応の経験を有する臨床心理士等）
- ・ 実施内容 心理的支援・援助方法の習得